

「山王中学校生徒指導通信」～「志」が宿り、「いかに生きるか」を考えるために～

『命の山王』

No. 26 [2018年11月 8日(木)]

時代は変化する～「次世代〇〇」～

先日テレビを見ていたら「次世代〇〇」という製品がいくつも紹介されていました。その中に「次世代黒板」というものがありました。それは画期的なもので、なんと先生方が話す言葉を、一言もささず文字として黒板へ次々に映し出していく黒板でした。さらにすごいのは、その映し出された文字をクリックするように触れると、その文字から導き出される、たくさんの資料が瞬時に出てくるのでした。(例えば「鎌倉幕府」という言葉に触れると、年代やその時代背景、関わった人物などが、たちどころに出てくるという優れものです。)

チョークを使わず、様々な文字や図形を表すことができる「電子黒板」はもう何年も前に開発されていて、実際にも使われています。いずれはすべての学校からチョークは消えるのかな、と想像していたところ、時代の進歩はそれ以上のスピードで進んでいるようです。

今の中学生が大人になるころには、海外旅行ではなく宇宙旅行が普通のことになっているかもしれません。また、新幹線ではなくリニアモーターカーとなり、空を飛ぶ車が当たり前になっているのかもしれません。その前に、車の自動運転が始まるでしょう。でもそうになると、運転免許は必要になるのでしょうか。また、交通事故は乗っている人の責任なのか、それとも自動運転を開発したメーカーの責任になるのでしょうか。

時代はどんどん変化していきます。ロボットやAI(人工知能)の発達によって、人間自身が活躍や仕事の場をなくすことになるかもしれません。人間が人間として、しっかり生きていくには、その時代の変化に対応していくことが必要になっていくはずですよ。

「次世代黒板」に限らず、学校の中にもどんどん「次世代〇〇」は導入されていくはずですよ。教師という職業も変化についていくことが要求されることとなります。そうでなければ、教師自身がロボットに取って代わられてしまうこととなります。しかし、他の職業も同様なので、時代の変化に対応することは、誰にとっても大切なことです。人として、しっかり生きるためには、その時代その時代に合わせていくことが、重要なポイントになると思います。

ついでの話ですが「次世代黒板」と一緒に紹介されていたものに、「次世代傘」というものがありました。手で持たなくても、持ち主のそばの空中を飛んで、雨の当たらないようにしてくれるものでした。持ち主の周りをフワフワと飛ぶ傘を見て「これはヒットしないのでは…」と想像してしまいました。時代の流れは一直線ではないのかもしれません。

〔生徒指導主事：木内記〕

「若人山王精神」物語その15

11/4(日)に宮城県利府町で行われた、マーチングバンド・バトントワーリング東北大会において、本校バトン部が金賞を受賞して、全国大会へ出場することが決まりました。4年ぶりの出場となる全国大会の会場は千葉県の幕張メッセです。バトン部の活躍を期待したいと思います。

三者面談始まる!

3年生は今週から三者面談が始まりました。進路決定のための大切な三者面談となります。入試へ向けて本格的な準備がはじまったこととなります。3年生にとっての正念場がやってきました。